

AMU-22-4 干支のうさぎ・七福神 毘沙門天



<2010A/W>

この作品はテキスト4枚です(4-1)



デザイン/齊藤郁子

☆でき上がり寸法 高さ約18cm。

☆使用糸 ピッコロ(25g玉巻)

使用色	使用量	使用色	使用量
オフホワイト(No.2)	0.6玉	やまぶき(No.25)	0.3玉
えんじ(No.30)	0.3玉	薄オレンジ(No.28)	0.2玉
白(No.1)	少々		

ハmanaカ純毛中細(40g玉巻)

使用色	使用量	使用色	使用量
薄ベージュ(No.2)	0.1玉	茶(No.4)	0.1玉

☆副資材 ・ハmanaカ山高ボタン(H220-608-1)8mm.....2個

☆附属品 25番刺しゅう糸(茶)少々。

☆用意するもの ハmanaカクリーンわたわた 約20g、ハmanaカペレット(H204-547)約30g、竹串1本、刺しゅう針、クラフトハサミ(H420-001)、クラフトボンド(H464-003)。

☆使用針 ハmanaカアミヤミカぎ針(金属製)3/0号・4/0号[税込各305円]、毛糸とじ針(H250-706)6本1組[税込294円]。

1 各パーツを編みます

糸は1本どりで、図のように各パーツを編みます。

別テキスト「7体共通パーツ」を参照し、頭・手・耳・くちまわり・しっぽを編みます。

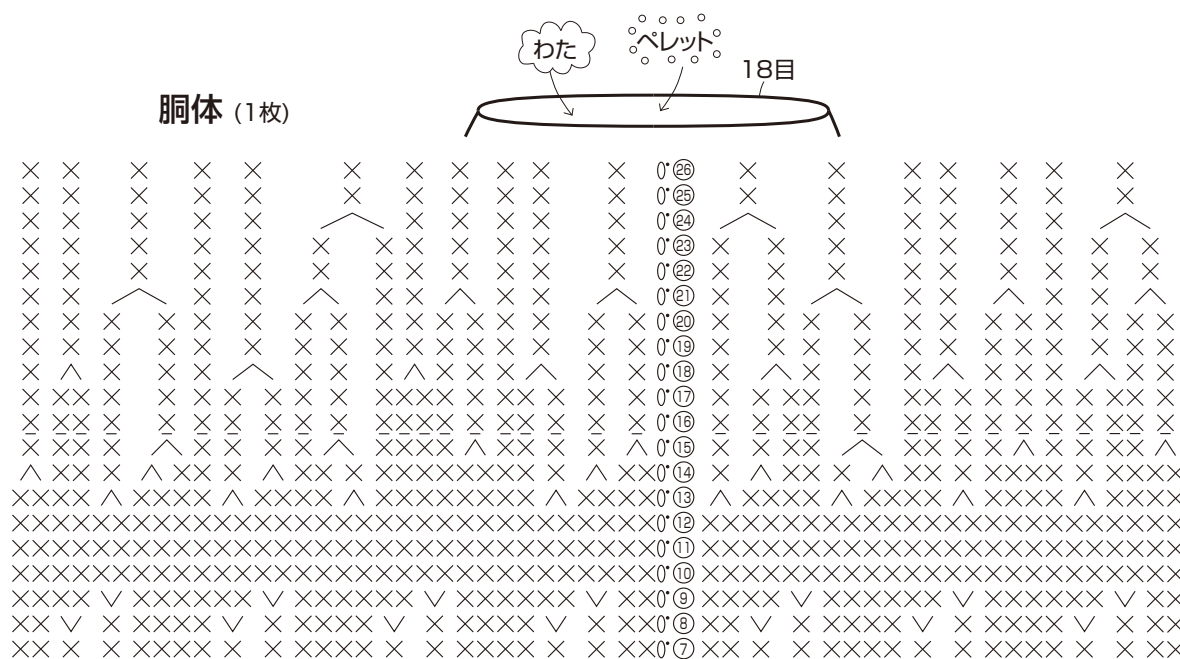
指定のパーツにはわた・ペレットを入れます。

※ピッコロはかぎ針4/0号、純毛中細はかぎ針3/0号で編みます

ゲージ

ピッコロの
細編み26目
22段が10cm角。

胴体 (1枚)



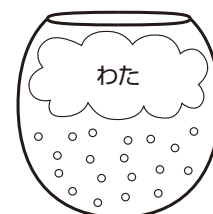
(18目)

- ②⑤ 増減なし(18目)
- ②④ 1-3-1減
- ②③ 増減なし(21目)
- ②① 3-7-2減
- ①⑥ 1-7-1減
- ①④ 1-6-1減
- ①③ 1-8-1減
- ①② 増減なし(56目)
- ①① 1-7-2増
- ⑦ 増減なし(42目)
- ⑥ 1-6-1増
- ⑤ 1-8-1増
- ④ 1-6-1増
- ③ 1-8-1増
- ② 1-6-1増
- 段目回
- ① 鎖の周囲から
細編み8目拾う
作り目=鎖3目作る

胴体の配色

①⑥~②⑤段め	薄オレンジ
作り目~①⑤段め	やまぶき

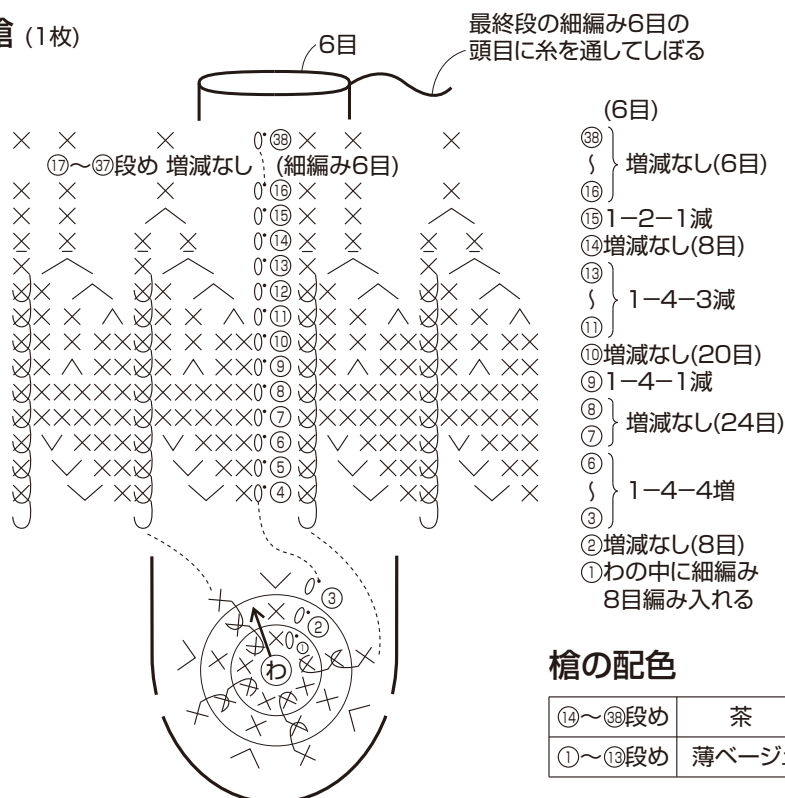
胴体のわたとペレットのつめかた



①⑤段めまでペレットを入れてから、わたをつめる

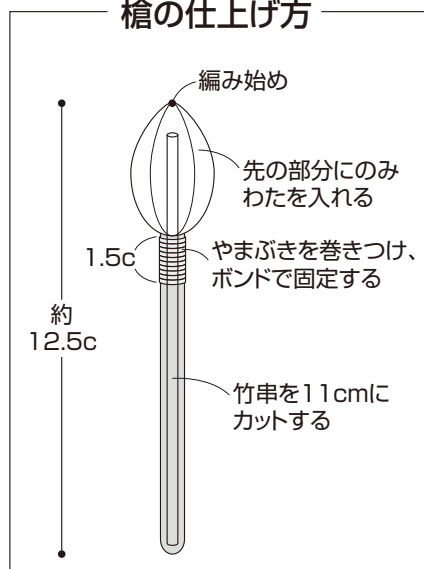
- × =細編み
- × =すじ編み
(前段の頭目向こう側半目を拾う)
- ∨ =細編み2目編み入れる
- ∧ =細編み2目1度

槍 (1枚)

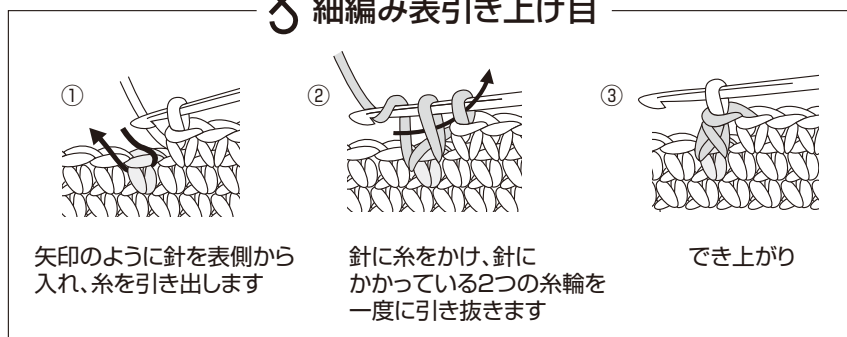


※ピッコロはかぎ針4/0号、
純毛中細はかぎ針3/0号で
編みます

槍の仕上げ方

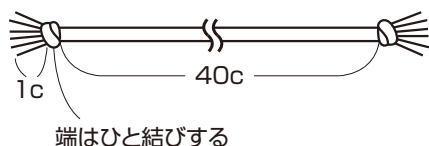


✂ 細編み表引き上げ目



ひも (1本)

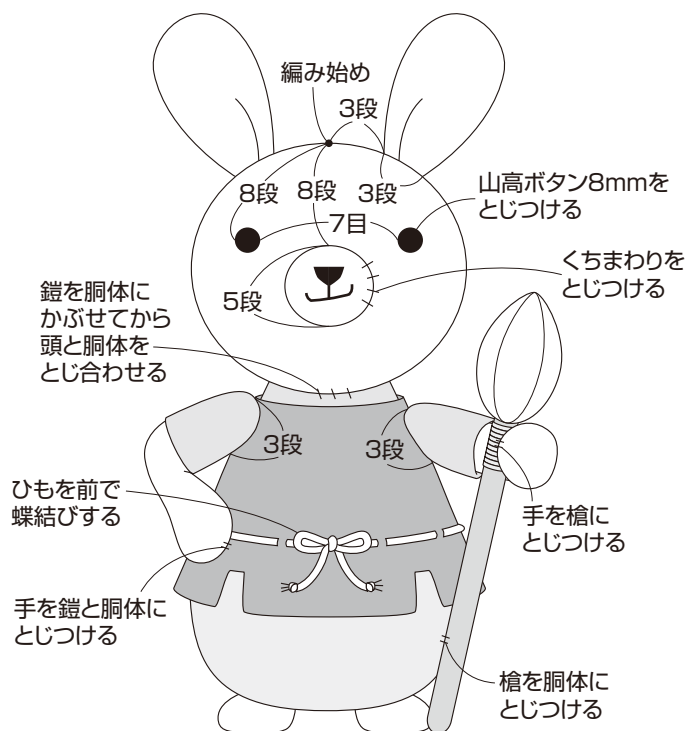
薄オレンジ(1本)と白(2本)を
それぞれ45cmにカットし、
三つ編みでひもを作る



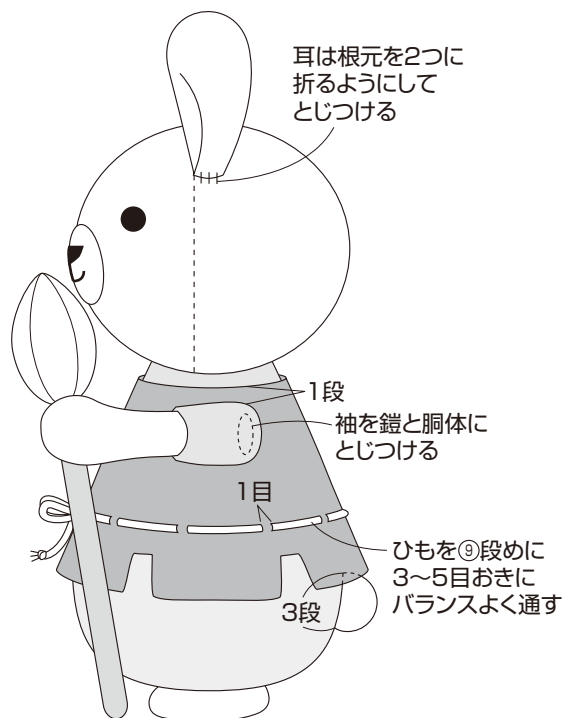
2 仕上げます

各パーツをとじつけて、顔の表情を作り、槍を持たせて仕上げます。

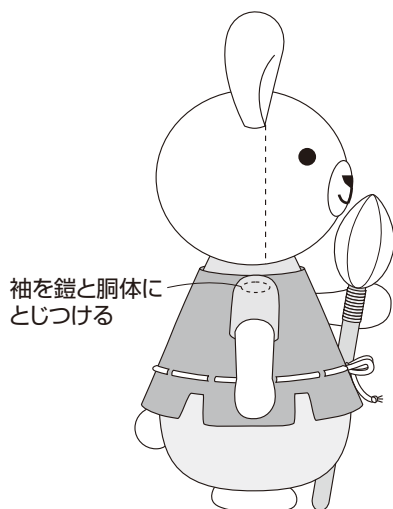
でき上がり図



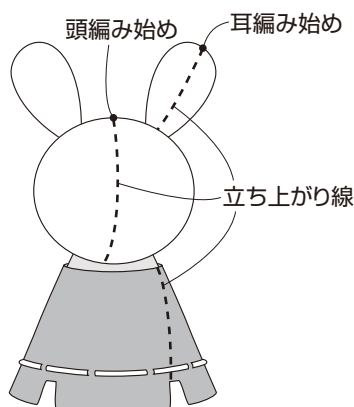
〈横から見た図〉



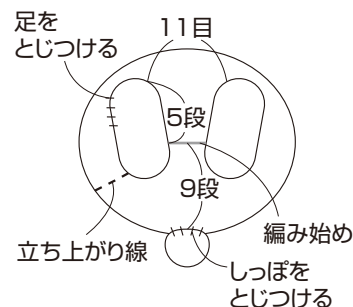
〈横から見た図〉



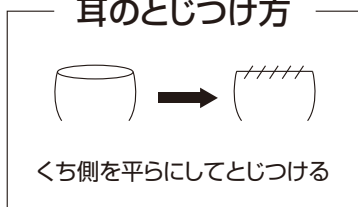
〈後ろから見た図〉



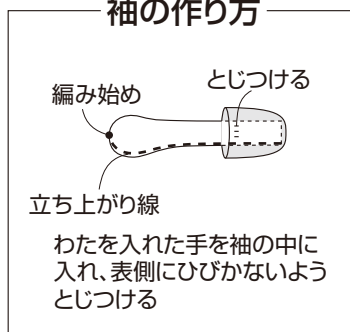
〈下から見た図〉



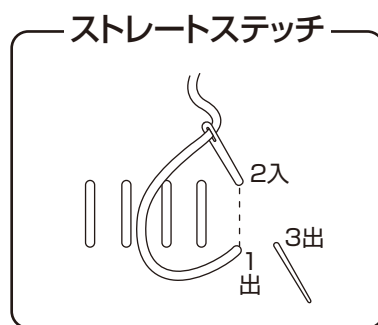
耳のとじつけ方



袖の作り方

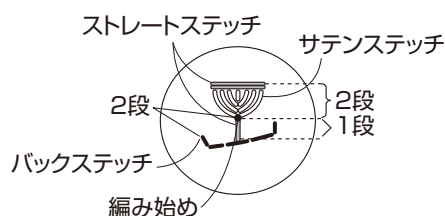


ストレートステッチ

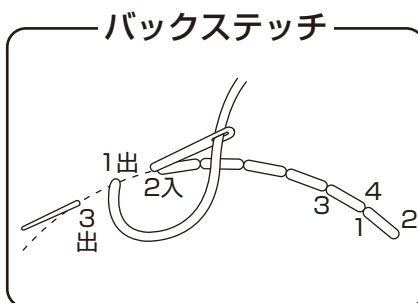


くちまわりの刺しゅう

※すべて25番刺しゅう糸
(茶・6/6本どり)でステッチする



バックステッチ



サテンステッチ

